

漁協の経営不振を救うアプリを開発 資金調達に向けピッチに登壇

株式会社フィッシュパス

代表者名 西村 成弘
所在地 坂井市
業種 情報サービス業
事業内容 遊漁券のネット販売アプリをコアにした
情報サービス展開

事業活用までの経緯

同社は、2016年10月に創業。24時間いつでも遊漁券（河川で釣りをする際に必要な利用権）を購入できるスマートフォン・タブレット端末向けのアプリ「FISH PASS」を開発し、全国の漁業組合に対して提供を開始した。同アプリを導入した内水面漁協は遊漁券の売り上げを大幅に増加させるなど着実に実績を積み重ねている。



西村社長

活用内容

西村社長は同アプリのさらなる販路拡大と、そのための資金調達を目指して、県内外のベンチャーキャピタル（VC）や銀行等を前に事業計画を発表する「福井ベンチャーピッチ」に登壇。現在は、複数のVCからの資金調達を視野に活動を加速させており、3年後には、全国に約1000ある漁業組合団体の50%以上のシェア獲得を目指している。



アプリの画面

前人未到のマーケット開拓を目指す 医療系スタートアップ・ベンチャー

Regie合同会社

代表者名 藤本 一希
所在地 鯖江市
業種 研修サービス業
事業内容 医療人材向け海外研修プログラム企画・
開催

事業活用までの経緯

同社は2019年7月に“医療者の想いを支援する”をミッションに設立された医療系ベンチャー。代表の藤本さんは、福井大学医学部在学中から、東京の遠隔診療システムを扱うベンチャー企業や県内クリニックなどでビジネス経験を積んだのち、医療者に向けた海外研修プログラムをコーディネートしたことをきっかけに創業を決意した。



藤本代表

活用内容

前職からの経験とノウハウはあったものの事業を軌道に乗せるまでには資金的な課題があったことから、「学生ベンチャー・チャレンジ事業」の助成金を活用。同時に「スタートアップエリア」への入居、創業の専門家（創業マネージャー）からの継続的なアドバイスなど、幅広い支援を受けながら事業拡大を目指している。



研修時のスナップ写真